金城学院大学大学院 人間生活学研究科関係各位

研究科論集編集委員会

金城学院大学大学院人間生活学研究科論集 第21号(2021年3月発行予定)投稿論文募集

標記について、下記の要領で論文を募集します。奮ってご投稿ください。

記

- 1. 投稿資格:投稿有資格者は、人間生活学研究科学生、修了生、後期課程満期退学者、大学院研究生とする。これ以外の者の共著は認めるが、筆頭著者は投稿有資格者とする。
- 2. 申込先:仮題と予定分量(投稿規程に示された原稿形態でA4での枚数)を編集 委員長宛 (kitaori@kinjo-u.ac.jp) メールで連絡する。
- 3. 原稿形態:原稿は原則としてWORDで作成し、投稿時には、本文と図表等すべてを印刷したもの3部を提出する。採択後、完成原稿のWORDファイル、図表の元ファイル、およびPDFファイルを、圧縮してパスワードを施し、メールで提出する。
- 4. 投稿論文提出先:人間生活学研究科事務室へ提出する。郵送やメール添付(PDF ファイル)で投稿する場合には、編集委員長宛とする。
- 投稿申込締め切り:2020年7月29日(水) 原稿締め切り:2020年9月30日(水)

6. その他

- (1) 詳細は本論集の「投稿規程」(巻末に掲載)をご参照ください。
- (2) 投稿論文は未発表のものに限ります。
- (3) 投稿にあたっては、学生の場合は指導教員、修了生・満期退学者の場合は推薦者の承認が必要です。投稿前に指導教員等に連絡をしてください。
- (4) 論文投稿者は、編集委員会からの問い合わせなどに迅速に応じられるよう、投稿の際、投稿者の連絡先(携帯電話の番号、携帯メールのアドレスなど)を明示してください。
- (5) 2020年度論集編集委員は、北折充隆(編集委員長)、宮坂靖子、宗方比佐子です。

金城学院大学人間生活学研究科論集 投稿規程

2018年4月19日 改訂

(投稿資格)

投稿有資格者は、人間生活学研究科学生、修了生、後期課程満期退学者、大学院研究生(以下、研究生と略記)とする。これ以外の者の共著は認めるが、筆頭著者は投稿有資格者とする。投稿に際しては、学生の場合は指導教員、修了生および満期退学者の場合は推薦者(本研究科専任教員1名)の承認を必要とする。研究生については、その都度検討する。

(著作権)

本論集に掲載された論文・修士論文抄録の著作権は、金城学院大学人間生活学研究科に帰属する。ただし 著者は、自著の転載を本研究科の許可なしに行うことができる。また著者は、刊行した論集が電子公開され ることを承諾の上で執筆するものとする。

(投稿論文)

論文の分類は、「原著論文」・「研究ノート」・「資料」とし、内容は完全にオリジナルで他の出版物に 未発表のものに限る。

「原著論文」新しい知見と価値ある内容を有する論文

「研究ノート」限定された部分の発見や,新たな実験・調査方法などを含む内容,あるいは問題提起の内容を含む論文

「資料」調査、統計、実験、事例などの報告で、研究の資料として価値のあるもの

原稿の形式は、(執筆要領)及び(原稿形態)に従うこと。

(査読)

「原著論文」および「研究ノート」は査読を行い、編集委員会が掲載の可否を決める。査読委員は本研究科専任・併任教員(特任を含む)の中から編集委員会が指名し依頼する。必要により、兼担教員に依頼することができる。査読委員は原則として1論文2名とする。

「資料」は、査読は行わず、編集委員会が掲載の可否を決める。

(執筆要領)

投稿者が帰属する主な学会誌の執筆要領に準拠する。

(原稿形態)

- 1. 原稿は原則としてワープロソフトで作成する。原著論文は、A4版用紙、縦置き、横書きで、タイトル、図表を含めて、刷り上がり10頁以内(1頁あたり字数:和文は24字×88行 [44行、縦2段組] 、英文は50ストローク×102行 [51行、縦2段組])とする。研究ノートは6頁以内、資料は4頁以内が望ましい。
- 2. 原著論文、研究ノートには英文タイトルを付し、200語以内の英文抄録を作成する。英文については英語の専門家の英文校正を受けること。
- 3. 3語以内のキーワードを日本語と英語で添えること。
- 4. 投稿時には、本文と図表等すべてを印刷したもの3部を提出する。
- 5. 採択後に完成原稿のWORDファイル、図表の元ファイル、およびPDFファイルを、圧縮してパスワードを施し、メールで提出する。
- 6. カラー写真を掲載する場合は、原則として実費負担とする。

(投稿先)

人間生活学研究科事務室へ提出する。郵送またはメール添付(PDFファイル)で投稿する場合には、編集委員長宛とする。

(投稿締切)

当該年度9月末日とする。

(校正)

著者校正は1回で、原則として短い語句の範囲とする。

(抜き刷り)

希望者に実費で配布する。